

議 事 録

会 議 名	令和 7 年度 第 6 回 にしるん会議（学校運営協議会）
-------	-------------------------------

（以下、敬称略）

日 付	令和 7 年 12 月 11 日	時 間	9 時 30 分～11 時 00 分
場 所	1階 会議室	記 載 者	事務 関根
欠 席 者	5 名		
議 題	西原小をよりよくするためにできること		
決定事項	1. 地域協働学校推進補助金の使途について、卒業式の装花代を支出する。		
内 容	<p>1. 開会の言葉(教頭)</p> <p>授業参観(9:30～10:00)</p> <p>2. あいさつ (会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日は、5年生の児童3名に会議に来てもらい、学校の現状について話してもらう。それを踏まえて、西原小をよりよくするためににしるん会議でできることを熟議したい。 ・2月6日(金)実施予定の漢字検定の集金を先ほど行い、35名の児童から申込があった。 ・漢字検定当日は、会場設営や運営で委員のみなさんのご協力をよろしくお願いします。 <p>(校長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度新たな取り組みとして、音楽会をステラウエストで開催した。にしるん会議委員、文京学院大学の学生等、みなさんのご協力のおかげで無事に開催できた。 ・来年度も音楽会はステラウエストで開催予定。 ・本日は児童の意見をもとに来年度に向けて熟議していただきたい。 <p>(ふじみ野市教育委員会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会と地域コーディネーターの合同会議を1月29日開催で予定しているので、みなさんにご参加いただきたい。 <p>3. 西原小学校のようすから</p> <p>(1)倫理確立委員会報告(交通事故防止、飲酒に係る事故防止)(教頭)</p> <p>前回のにしるん会議から本日までに交通事故防止について、飲酒に係る事故防止について、倫理確立委員会を2回実施した。</p> <p>交通事故防止については、自転車運転に関する道路交通法改正や、交通事故に関する懲戒</p>		

処分の事例について研修した。

飲酒に係る事故防止については、飲酒運転禁止、アルコール摂取の仕方、アルコールの分解時間について研修した。

(会長)倫理確立委員会について質問は？

→特になし。

(教頭)承認ありがとうございます。

(2)地域協働学校推進補助金支出について

(教頭)

学校運営協議会の補助金(地域協働学校推進補助金)について、音楽会の楽器運搬費として使用させていただき、無事に音楽会を終えることができた。

新たな予算の支出について、環境整備費として卒業式用の装花代を支出することを提案したい。

近年、生花が高騰していて、学校に割り当てられている予算では例年通りの装花を準備するのが難しい現状がある。

卒業式用の装花代として2万円地域協働学校推進補助金から支出することを委員の皆さんに承認していただきたい。

(会長)異議のある方はいらっしゃいますか？

→異議なし

(会長)学校運営協議会として補助金から卒業式用の花代として支出することとします。

(3)学校運営協議会委員と PTA 役員について

(校長)

学校運営協議会の委員は1年の契約でお願いしている。

保護者にも委員に入っていただく必要があるが、引き受けていただける方を見つけるのが難しい現状がある。

PTA 役員を免除されるのであれば、委員を引き受けてもいいという保護者もいる。

にしるん会議の委員を務めれば、PTA 役員を免除するということにさせていただいてもよろしいでしょうか。

(会長)

現在の委員の中にも、在校児童の保護者は PTA 会長しかいない。

PTA 役員を免除されると学校運営協議会の委員を引き受けるという保護者がいて、PTA の方で了承していただけるなら、そのようにしたい。

(校長、PTA 会長)

来年度の PTA の規約の中に、にしるん会議の委員を務めれば PTA 役員を免除できると明記することとする。

(PTA 会長) この件に関して、本部役員の承認は得ている。

(4)児童から来年度の西原小に向けて

(校長)

来年度以降はにしるん会議に児童も参加するようにしていきたいと考えている。

本日は5年生が来て話をするが、5年生は来年度6年生になって西原小を支えていきたいという思いを持っている。来年度は児童参画を進めていきたいと考えている。

学力向上については【続き作文】を書くことを学校全体で取り組んでいて、書くことに対する抵抗感がなくなっている。学校研究も一旦区切りで終わるが、授業の中でもよく書けるようになってきている。学校全体で取り組むと成果が出てきているように感じる。

(5年生児童3人)

西原小の自慢は元気に挨拶ができることです。

しかし、できていない人もいて困っています。

西原小をもっとよくするためには、元気に挨拶することが大切だと思います。

全員が挨拶できるようにしたいです。

言葉遣いがよくなくて、冗談でよくないことをいう人もいます。

西原小をもっとよくしていきたいと思います。

(校長)

来年度は児童から一方的にメッセージを出すのではなく、熟議に加わってもらいたい。

授業時間と被らないような開催時間を考えていくという課題がある。

4. 熟議(西原小をよりよくするためにできること)

(会長)

先ほど5年生児童からあいさつや言葉遣いについての話がありました。

それを受けて、私たち委員にできることは何かあるか、熟議を行う。

5.各グループの意見発表

(A グループ)

言葉遣いの悪さの背景には、動画を見て知った悪い言葉を何気なく使ってしまうということがあるのでは？相手の気持ちを考えていないこともある。影響力のある子がそういう言葉を使うと周囲の子も使うのでは？

解決策としては、免許更新の講習みたいに、事故を起こしてしまったらどうなるのかとか実例の紹介を行うのはどうか。

あいさつについては、学校に来ると自発的にあいさつをしてくれる子が多いと感じる。

大人でもできない人もいますので、全員が100%できるというのは難しいかもしれないが、あいさつ運動を継続していく必要があるのではないかと。

(B グループ)

あいさつ、言葉の課題についての課題は、子どもが通る道でもある。

軽い気持ちで発言してしまっても、相手が嫌な気持ちになるという相手の気持ちを考える

という指導は必要なのではないか。

あいさつをすると自分も得をするという前向きな理由があれば子供たちもあいさつをするようになるのではないか。

(C グループ)

言葉遣いについて、背景として情報社会なので悪い言葉のインプットが行われてしまう。

YouTube 含めた SNS や銃を撃つようなゲーム等のインプットを止めることは難しい。

学校という集団で誰かが悪い言葉を使うと、周囲も使ってしまう。

それを拒否すると、無視されたり仲間外れにされたり、LINE グループからはずされたりしてしまうということが起こる。

ロールプレイングによって、仲間外れにされるとどれだけ傷つくのかを体験してもらうことによって、相手の気持ちを学ぶのはどうか？

あいさつについて、やらない人はやらないが、できる人でも朝から元気よくあいさつするのは難しい時もある。そういった場合はジェスチャーであいさつするのはどうか？

今の大人が子供の時より今は甘くなっている部分があるのではないか。怒らなくてもできるような方法を考えてみたい。

(校長)

熟議ありがとうございました。

学校の現状としては昔ほど教員も厳しくやっていない現状もあるが、ダメなものはダメと指導を続けていく。

言葉遣い、マイナス発言が飛び交うことがないように、学校側としては児童が課題に前向きに取り組めるよう見通しを立てた声掛けを子どもたちに行っていく。

あいさつや言葉遣いについてはすべての教育活動において指導することであり、特に道徳や学級活動の中で指導を続けていきたい。

(会長)その他、何かご意見や質問がありますか。

→特になし

【連絡事項】

(教頭)

・次回のにしるん会議は2月6日(金)9:30～開催予定。

・学校評価、本日中に提出いただければありがたい。12月24日までに FAX や郵送等で提出をお願いします。

(会長)

・2月6日(金)午前中はにしるん会議で、午後は漢検実施予定。

・事前アンケートでは80名程度が受験希望だったが、申込は40名弱の見込み。委員のみなさんのご協力をよろしくお願いします。

	6. 閉会の言葉(教頭)
次回予定	令和8年2月6日 9時30分～